

科目名	ミクロ経済学				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2021年度 後期	単位数	2		
担当教員	石光 真				
内容および計画	麻生良文『ミクロ経済学入門』を教科書にミクロ経済学の理論を学ぶ。後半。				
1	効用最大化問題の解き方				
2	貯蓄の決定				
3	労働供給の決定				
4	生産関数 規模に関する収穫				
5	平均生産物・限界生産物 等量曲線				
6	固定費用と可変費用 平均費用と限界費用				
7	利潤最大化 損益分岐点・操業停止点 供給曲線				
8	利潤最大化問題の解き方				
9	パレート効率 エッジワースの箱 契約曲線				
10	競争条件の分類 独占の原因 独占企業の行動				
11	独占の非効率性 独占価格の求め方				
12	費用逓減産業と自然独占				
13	市場の失敗				
14	格差の原因 累進課税、最低賃金 生活保護、負の所得税				
15	世代間再分配 ジニ係数とローレンツ曲線 所得か消費か 高齢化				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	ミクロ経済学入門	麻生良文	ミネルヴァ書房	9784623062003	2012
参考書					
成績評価					
	評価方法			割合(%)	

定期試験	90
授業での積極性	10
<b>学習到達目標</b>	福島大学経済経営学類の3年次編入試験合格レベル。
<b>先修条件</b>	続きなので、ミクロ経済学基礎を受講していることが望ましい。
<b>実務経験</b>	
<b>その他</b>	